

 桃づくりの秘訣、教えます。

こおりまち

献上桃の郷[®] 桑折町

桃づくりに
かける想いは
ダテじゃない

地域おこし協力隊
就農支援ガイド





献上桃の郷。
桑折町
こおりまち

町の紹介

本町は福島県中通りの北部に位置し、緑豊かな自然と数多くの史跡や文化に恵まれた町です。気候は福島盆地に位置するため、夏は高温多湿で強い日差しが降り注ぐことから、果樹生産が盛んに行われています。

JR東北本線と東北新幹線、国道4号線が縦貫し、伊達・桑折ICからは東北中央自動車道(相馬福島道路)、東北自動車道を利用でき、交通アクセスにとっても優れています。

良好で安価な住環境に恵まれているほか、近くには大型スーパーなども立地しているので、買い物にも便利。公共施設や病院が多いのも安心です。地元で長年愛されてきた食堂や明るいカフェスペースでピザを味わえるニュースポットなどバリエーション豊富なグルメも魅力です。

もっと町を
知りたい!



YouTube
町PR映像へ



桑折町の農業・特産品

「献上桃の郷」こおり

桃の産地として有名で、中でも主力品種である「あかつき」は、糖度が高く芳醇な香りで果肉が厚いのが特徴で、平成6年以降連続で皇室に献上されている逸品です。町内にある広大な桃畑では、農家の方々が長年培ってきた技術を駆使して品質の高い様々な桃が栽培されています。

桑折町では桃の他にもぶどう、あんぽ柿、きゅうり、アスパラガスなどいろいろな農産物を生産しています。

アスパラガス

ぶどう

きゅうり

桃

あんぽ柿

米

【桑折町の主な農業産出額】

	令和元年農業産出額(円)
桃	190,000万
柿	5,000万
米	42,000万
ぶどう	8,000万
きゅうり	5,000万

※(農林水産省調べ)

地域おこし協力隊制度

地域おこし協力隊とは、都市から田舎に一定期間生活の拠点を移し、「地域協力活動」を行いながら、地域への定住・定着を図る制度のことです。

桑折町では

桃産地を維持・継承するため町内の桃農家のもとで栽培技術を学び、「献上桃の郷 桑折町」の桃農家となることを目指す協力隊員を募集しています。



研修終了後も
手厚く就農支援

新規就農者支援

国支援 ※

- ・農業次世代人材投資事業(経営開始型)
50歳未満の新規就農者に最長5年間資金を交付
1～3年目:年額150万円
4～5年目:年額120万円

町支援 ※

- ・桑折町就農者支援事業補助金……年額50万円
65歳以下の新規就農者に3年間資金を交付
- ・桑折町農業後継者奨励金事業……30万円
65歳以下の農業後継者に対して奨励金を交付

『子育てに優しい町』桑折町

子育て世代包括支援センター「すくすく」

妊娠期から子育て期にわたり切れ目のない支援を行い、子どもたちの健やかな成長を手助けするため、子育てに関する相談や情報提供、支援など子育て世代の皆さんをサポートします。

すくすく育児パッケージプレゼント

出産後から育児がスムーズにスタートできるよう、子育てに必要なおむつやおしり拭き、おもちゃ等をセットにした育児用品を妊娠訪問や新生児訪問の際にプレゼントしています。

幼・小・中 給食費の負担軽減

幼稚園児は無料、小・中学生は半額

制服プレゼント

幼稚園・小中学校の入園・入学祝い品として制服をプレゼント。

保育料・授業料の減免

多子世帯の保育料・授業料を減免。
2人目は半額、3人目は無料となります。

医療費助成

0～18歳までの子どもの医療費を助成



※今後の国の施策方針により、内容が変更になる場合があります。

桑折町での就農スタイル

桃



町の主力農産物。夏には県内外から桃を買い求めて多くの方が直売所に列を作り、飛ぶように売れていきます。

「献上桃の郷」桑折町でしか作れない、全国に誇れる桃の生産者になりませんか??

特に主力品種「あかつき」は人気が高く、太陽の光をたっぷり浴びて育った桃は、糖度が高く、果肉が厚いのが特徴。甘みと酸味の絶妙なバランスと芳醇な香りに、噛むほどにあふれ出す果汁がジューシーな味わいをもたらします。

桃農家の就農スタイルとしては、夏に桃の収穫作業を行い、春・秋・冬にも収穫できる作物を栽培する「複合経営」が一般的です。

年間作業スケジュール

時期	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
早生～晩生	剪定		摘蕾	摘花		摘果			収穫			剪定
忙しさ												

経営面積 (家族労働2名を想定) 早生種30a、中生種60a、晩生種30aの栽培が可能。

年間売上額 1,100万円

年間所得 年間535万円の所得が期待できます。

→果樹にかかる初期投資は平均360万円ほどかかります。

しかし、モモは苗木を植えて実を収穫できるまで5年ほどかかります。

→桑折町ではモモの成木がある農地をご案内できる場合がありますので、町産業振興課までお問い合わせください。

複合経営 (収穫時期:秋～冬)

あんぽ柿



原料となる柿を硫黄で燻蒸し、天日で干して作った干し柿です。半分生のようなとろりとした食感に、濃厚でジューシーな味わいが特徴の和のスイーツです。福島県の特産品のひとつで、桑折町の隣にある伊達市梁川町の五十沢地区が発祥の地とされています。

経営規模	30a
年間売上	590万円
年間所得	220万円



複合経営

米

(収穫時期:秋)

日中は気温が高く、夜間は低くなるという、一日の寒暖差の大きさが米の栽培に適した気候と、清らかな水が豊富に循環し土壌の栄養が満たされており、桑折町ではおいしいお米が生産されています。

複合経営

ぶどう

(収穫時期:晩夏~秋)

新規就農者にはぶどうも人気があり、特に種なしで皮ごと食べられる手軽さと、上品な甘さが魅力のシャインマスカットは需要があります。収穫時期が晩夏~秋となり、桃をあかつき(中生種)まで栽培収穫した後、シャインマスカットの収穫に移るサイクルがお勧めです。

シャインマスカットの場合

経営規模	20a
年間売上	420万円
年間所得	168万円



複合経営 (収穫時期:春)

アスパラガス

みずみずしい食感、甘みが人気の野菜です。アスパラガスは、定植一年目は株を育てるため収穫ができません。しっかりと管理をすれば収量が上がるため、肥えた土作りや枝管理などの収穫以外の作業も大切です。

経営規模	20a
年間売上	450万円
年間所得	230万円

先輩就農者インタビュー

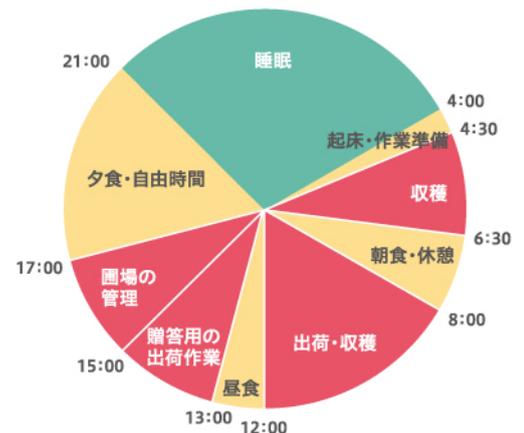


小山尚文さん(移住就農者)

就農4年目(2021年)
品目:果樹(桃・柿)

東京から1ターン就農し、2017年秋から福島県桑折町で小山果樹園を営んでいます。作付面積は、桃2haと柿20a。妻と二人で、極早生品種「はつおとめ」「ふくおとめ」から主力の「あかつき」、晩生品種「ゆめかおり」など桃の生産をメインに行っています。これまでは、成木付きで借りた畑からの出荷を行ってききましたが、今年は、4年前に植えた「ゆめかおり」が初めての収穫を迎えます。自分で植えた木の出来栄えが楽しみです。

桃農家の1日のスケジュール (7月~8月 最盛期)



八巻 聡さん(移住就農者)

就農5年目(2021年)
品目:複合経営(桃、米)

東京都では飲食業をしていましたが、桑折町で農業を営む叔父夫婦に後継ぎがないことを知り、移住就農を決意しました。自分が育てた桃を消費者に届けたり、それに感謝の言葉をもらえたりとてもやりがいや魅力のある仕事です。ここには面倒見のいい先輩農家さんや充実した就農支援があるので、「献上桃の郷」桑折町で、おいしい桃づくりをしませんか？



大槻栄之さん(JAもも生産部会会長)

ここではどこにも負けない最高品質の桃を作っています。熱意とプライドを持った職人たちがついているので、安心して桃作りの世界へ飛び込んできてください!ともに至高の桃を作りましょう!



地域おこし協力隊

募集要項

募集対象

応募条件として、
次の条件をすべて満たす方。

※地方公務員法第16条に規定する
一般職員の欠格条項に該当しない方

- ①大都市圏または地方都市等(過疎、山村、離島、半島等の地域に該当しない市町村)に在住している方。
または、他の地域において、地域おこし協力隊員として2年以上の経験があり、かつ解雇から1年以内である方。
- ②採用決定後、桑折町に住民票を異動し居住できる方。
- ③心身ともに健康で誠実に業務を行うことができる方。
- ④農業に対する関心が高く、任期終了後、桑折町で就農する意欲のある方。
- ⑤行政や地域住民とのコミュニケーションが図れ、地域づくり活動に理解と熱意があり積極的に活動できる方。
- ⑥普通自動車運転免許を有しており、日常的に運転している方。
- ⑦基本的なパソコン操作(ワード・エクセル等)ができる方。

就農に向けて

ジャンプ

ステップ

ホップ

就農相談

Step
1



協力隊エントリー
1次選考(書類選考)

Step
2



農家訪問
2次選考(面接)

Step
3



移住

町支援

- 住居探しの支援
- 子育て支援

給食費負担軽減

保育料・授業料の減免

制服のプレゼント

0~18歳までの子供の医療費助成

育児パッケージ

子育て支援包括センターによる支援



勤務地	町内の連携先農家。その他、町農業行政活動も含む。
勤務時間	活動日数や活動時間は、連携先と協議し決定します。※農繁期、農閑期で活動時間等が変動します。
雇用形態・期間	① 町と業務委託契約を締結し活動します。 ② 任用は、初年度契約の日から翌年3月31日までとし、次年度からは年度毎に契約できるものとする。 任用期間は、任用日から最長3年間まで延長できます。
委託料	月額266,660円
待遇・福利厚生等	① 活動に必要な経費(家賃、車両借上費、燃料費、出張旅費等)は、町と協議の上、活動に必要と認められるもの限り、予算の範囲内で委託料とは別に補助します。※光熱水費は自己負担です。 ② 健康保険及び年金保険料等は自己負担となります。国民健康保険、国民年金に加入してください。 ③ 活動に使用する自動車及びパソコン、事務機器等はご自身でご用意ください。
申込受付	随時募集(各年度、定員になり次第受付を終了します)

応募方法など
詳細については
町HPを
ご確認ください。



就農開始

技術の習得・就農準備

Step 4

**生産技術等の習得
農業経営力の習得**

●桑折町地域おこし協力隊

- 町から委託料と活動経費をもらいながら、最長3年間町の桃農家のもとで研修を受け、生産技術と経営力の習得を行っていただきます。
- 委託料：月額約26万円。(活動経費は別途補助)

町支援

**●優良農地のあっせん支援
●中古農機具の仲介**

町支援

Step 5

**農地・機械等の準備
就農計画の作成**

●桑折町就農者支援事業補助金

- 65歳以下の新規就農者に年額50万円を最長3年間交付します。

町支援

●農業次世代人材投資事業(経営開始型)

- 50歳未満の新規就農者に最長5年間資金を交付。
- 1～3年目：年額150万円
- 4～5年目：年額120万円

国支援

●生産技術・経営力向上のために。

町認定農業者会 JAの生産部会

はじめての桃栽培講習会

など、相談の場がたくさんあります。

Step 6

独立・自営就農



アクセス
MAP

桑折町



東京方面から・・・



仙台方面から・・・



大阪方面から・・・



札幌方面から・・・



桑折町HPは
こちらから



公式
Facebookは
こちらから



町公式
YouTubeは
こちらから



桑折町観光大使
ホタビー

お問い合わせ先

福島県桑折町産業振興課 農林振興係

〒969-1692

福島県伊達郡桑折町大字谷地字道下22-7

TEL:024-582-2126 FAX:024-582-1028

発行2021年9月
※本誌に掲載の情報は発行後に変更になる場合がございます。
予めご了承ください。